

令和3年度

オンライン併用
(オンデマンド型)

えるのす連続講座

～女性大学～「冬」社会とつながり、心豊かに

月 日	演 題	内 容	講 師
1/20(木)	人生を身軽に生きるヒント ～整理収納アドバイザーが 紹介する実践例～	人生100年時代。第二の人生を身軽に暮らすために準備していることはありますか?900軒の片付けの現場を見てきた講師が、今からできる=しておいたら気持ちもラクになる暮らしのポイントや、実践したら見えてきたモノと心の整理についてお伝えします。	おうちスタイル札幌 代表 米村 大子
1/27(木)	コロナ禍こそ、 「笑いの力」を忘れないで!	新型コロナ禍で社会全体が笑うことが難しい状況に。この世で笑うのは人間だけ。なぜ、人間が笑う生命体に進化したのか。コロナ禍こそ、「笑いの力」が大切なことをお話します。	日本笑い学会北海道支部 支部長 国立函館病院 名誉院長 伊藤 一輔
2/1(火)	国際協力ってなんだろう?	貧困と子ども、貧困と大人。カンボジアの孤児院支援を通じて考えた結果、雇用の創出でこの貧困と対峙しよう。その仕事として廃水処理のインフラ、人工湿地を現地に!	株式会社リードネット 代表取締役 横田 岳史
2/8(火)	ソサエティ5.0って何? —誰一人取り残さない 北海道のDXを目指して—	情報通信が社会の仕組みを根本から変えつつあります。情報化社会の先にあるソサエティ5.0の実現に向けて、ITによる仕事や生活の根本的な改革-DX-が進んでいます。ソサエティ5.0やDXとは何かを理解するとともに、この変革に私たちはどう向き合うかを考えます。	北海道大学 産学・地域協働推進機構 特任教授 山本 強
2/15(火)	北海道に宇宙版 シリコンバレーをつくる。	2021年は有人民間宇宙飛行幕開けの年でした。従来、夢、憧れの対象と考えられていた宇宙がより現実近づきました。民間宇宙の取組みが北海道からスタートしていくって凄いことだと思いませんか?我が国の基幹産業として期待される宇宙産業の将来を紹介します。	SPACE COTAN株式会社 代表取締役社長兼CEO 小田切 義憲
2/22(火)	日本遺産「炭鉄港」 —近代北海道のエンジン—	100年で人口が100倍になった北海道。豊かな暮らしのエンジン役は、空知を軸に小樽・室蘭を結ぶ石炭・鉄鋼・鉄道・港湾のネットワークでした。日本遺産「炭鉄港」から未来のヒントを考えます。	NPO法人炭鉄の記憶推進事業団 理事長 吉岡 宏高
3/1(火)	縄文世界遺産の 価値と可能性	2021年7月に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、北海道の構成資産を中心にその価値と活用の可能性について考えます。	北海道環境生活部 縄文世界遺産推進室 特別研究員 阿部 千春
3/8(火)	冬の住まいの 安心・安全を考える	北海道の住まいは、大地震や大雪に対する備えが必要です。これまでの自然災害を概観しながら住宅の耐震性や耐雪性の観点で冬の住まいの安心・安全を考えます。	北海道科学大学工学部 建築学科 教授 千葉 隆弘
3/15(火)	気象予報士のお天気教室 ～天気で元気になる講座～	天気を味方につけると、防災力がアップするだけでなく、健康な生活を送る手助けになります。日々の生活に使える『お天気+α』のお役立ち情報を映像やクイズで楽しく学べる講座です。	気象予報士 健康気象アドバイザー 森山 知洋
3/22(火)	女性リーダーの活躍に 期待する	女性の社会参加は進んでいます。けれども、企業・団体における女性リーダーは相対的に少ないのが現状です。潜在的な女性リーダー層が厚い組織をつくるためには、女性に長く働いてもらうことが前提です。その仕事で求められる力を考えていきます。	札幌大谷大学社会学部 教授 平岡 祥孝

主催 公益財団法人 北海道女性協会

後援 北海道・札幌市・公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

開催時間 10:00～12:00 ※令和4年1月20日(木)は9:50開始(開講式)となります。

会 場 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4F 大会議室

募集定員 道内にお住まいの女性 100名

受講料 1期分 5,500円

申し込み方法

①往復ハガキ、②Eメール、③FAXのいずれかで、
令和3年12月24日(金)までにお申し込みください。
(当日消印有効)

※オンライン参加ご希望の方は、まずはEメールで
online@l-north.jp (lは小文字のL)まで
お問い合わせください。

①往復ハガキ 往復ハガキの往信用、返信用それぞれに下記の事項を明記のうえお申し込みください。

往信用 (オモテ)

返信用 (ウラ)

返信用 (オモテ)

往信用 (ウラ)

63	0600002
往信	
「女性大学」係	(何も記入しないでください)
(公財)北海道女性協会 かでる2・7 6F 札幌市中央区北2条西7	

63	□□□□□□
返信	
ご自身のお名前	ご自身の住所
	・郵便番号
	・住所
	・氏名
	・年齢
	・電話番号

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につきましては返信用ハガキにてお知らせします。

②Eメール

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の
うえ、daigaku@l-north.jp (lは小文字のL)
までメール送信してください。

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につきましては
送信いただいたメールに返信いたします。

○申し込み前に、必ず「daigaku@l-north.jp」からのメールが
受信できるように設定してください。

③FAX

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、FAX
番号を明記のうえ、(011) 261-6693
までFAX送信してください。

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につきましては
お知らせいただいた番号宛、FAXにてお知らせいたします。

※申し込みはお1人につき、いずれかの方法により1回とします。

※申し込みが定員を超えた場合は抽選となります。

◆令和4年1月5日(水)までに抽選結果が届かない場合は、お手数ですが、1月8日(土)までにお電話にてお問い合わせください。

その他

◎女性大学は、道民カレッジ(北海道教育委員会主催)の
連携講座となっています。

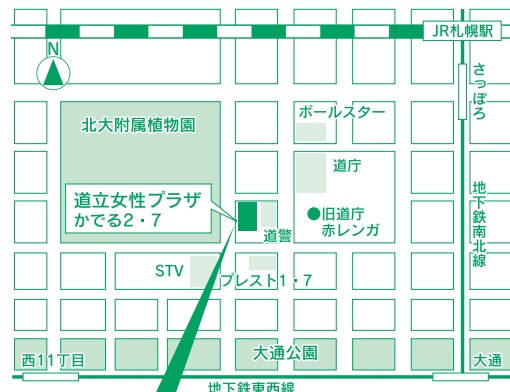
◎ご記入いただきました個人情報に関しましては、女性大学
以外の利用はいたしません。

※新型コロナウイルス感染症の影響によっては、変更等の
可能性があります。

お問い合わせ先

(公財)北海道女性協会 TEL(011)251-6349

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 6F 北海道立女性プラザ



受講会場

かでる2・7 4F 大会議室